



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

立憲民主党仙台

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 125

2025. 3. 25 発行

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail: fureai@lilac.plala.or.jp

本会議で一般質問(2/18)



「まちの中心はひと」
子ども医療費助成など
「人への投資」を拡充

―令和7年第1回定例会市議会終わる―

3つの柱に重点配分

令和7年第1回定例会市議会は、2月7日開会、3月13日閉会の日程で開かれ、令和7年度の一般会計予算等計78件の議案審査が行われました。

本会議の冒頭、郡市長が令和7年度施政方針の所信表明を行い、「多様なひとの力を

生きたるまち」「こどもたちが

健やかに育つまち」「ひとが輝く舞台となるまち」の3つの柱に新年度予算を配分したと説明しました。

過去最大の当初予算

新年度の一般会計当初予算は、市民税が約95億円、法人市民税が約19億円、固定資産税約43億円等の歳入増を背景として、投資的経費増などから前年度より276億円増の6757億円となり、過去最大で4年連続の更新となりました。

将来の財政運営に不安も

しかし、膨らむ新本庁舎建替事業費や音楽ホール整備等の投資的経費などで、

収支差つまり財源不足が382億円に達するということになりました。その収支差を財政調整基金などからの約305億円の取崩しと、特例的と言われ続けている市債管理基金からの借り入れで対応することです。市債残高増も含めて将来の財政運営に大きなしかかっているのは明らかで、税収増の取り組みなどをめめ市民の将来不安を払拭

こどもの屋内遊び場、小中一貫の英語教育

主な予算配分は、「多様なひとの力が生きるまち」においては、ダイバーシティ(多様性)推進の強化、ユースチヤレンシ推進、敬老乗車証対象交通機関拡大への実証実験、アクティフシニア・ボランティアポイント制度、物価高騰影響の低所得者支援などに計上されました。

「こどもたちが健やかに育つまち」では、「仮称・こどもいけん広場」の設置、屋内遊び場(旧市民プール跡)基本計画策定、結婚支援イベントの開催、子ども医療費助成の

つじ隆一の所属等 (6年9月～)

- ◇総務財政委員会委員
- ◇文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会委員

令和7年第2回定例会

6/9～6/24

※傍聴をお願いします。

できるような取り組みは必須と言えます。

拡大(15歳を18歳に拡大、初診負担廃止)などが盛り込まれました。また、子どもへの応援の第一とする学びの環境つまり教育関係では、国際的な視点に立った教育の推進として小学校・中学校で英語を一貫して学ぶ市独自の新教科「仮称・国際探求科」の新設とALT(外国語指導助手)の小学校全校配置などが進められることとなりました。

「ひとが輝く舞台」なるまち

「ひとが輝く舞台」なるまちでは、インバウンド推進観光魅力創出、東北連携推進(関西万博への東北絆まつり)

参加)、仙台市アリーナ(元ゼビオアリーナ)開館記念事業、仙台ふるさと応援寄附推進、起業家・スタートアップ支援、都心再構築、勾当台・

観光客受入環境へ宿泊税基金を設置

主な条例制定、改正案は、宿泊税導入に関連して宿泊者の受入環境充実等のための基金を積み立てるための宿泊税基金条例の制定が提案されました。また、市職員を63人増員する定数条例改正、衛生研究所の建替に伴う所在地変更保育所、認定こども園等の子ども一人当たりの設備面積や職員配置の基準を定めるもの、仙台アリーナを設置するスポーツ施設条例、新田住宅の一部を市営住宅として活用するための市営住宅条例、勾当台公園路上自転車等駐車場の位置変更、消防団員の退職報奨金の改正等も上程されました。工事請負契約の締結では、国際センター、仙台市体育館の大規模改修工事、岩切大橋の補修工事、八木山動物公園総合獣舎の新築工事が提案さ

定禅寺通エリア・青葉山エリアのまちづくり、海浜エリア活性化などに取り組むこととなりました。(詳細は別掲)

本会議で一般質問(2/18)

2月18日の本会議で一般質問を行いました。

まず来年度の政府の地方財政計画において職員の給与と定分の財政措置が図られたが、地域公共サービスの分野の処遇改善を質したのに対し、「本市として令和7年度の人事委員会議告も踏まえて必要な対応を行う」と答えました。

また、地方創生交付金は倍増の2000億円が措置されたが、本市としてこの交付金の活用による事業展開についてを問うたところ、「ライフステージの転機を捉えたU・

した。その他、包括外部監査契約締結の件の他、教育委員、土地利用審査会委員の任命、固定資産税評価審査委員の選任、県公安委員会委員・人権擁護委員の推薦、人事委員会委員の選任に関する人事案件も上程されました。

これら付託議案は一部反対はあったものの、全て可決成立しました。

Jターンの促進や救急情報システムの構築などを実施する」と答弁しました。

本市の当初予算は4年連続



予算特別委での総括質疑(3/10)

つじ隆一当面の主な行動予定

4. 5 科学館全館リニューアル記念式典
4. 8 燕沢小入学式
4. 9 西山中入学式
4. 14 文化芸術・スポーツ振興調査特別委第1回燕沢乗合タクシー運営協議会総務財政委員会
4. 26 メーデー宮城県大会
5. 3 宮城県護憲平和センター総会
5. 3 憲法を活かす宮城県民集会
4. 10 ソキウスせんだい理事会
5. 21 総務財政委員会
5. 22 文化芸術・スポーツ振興調査特別委ソキウスせんだい定期総会
5. 24 自治労東北地連総会研修会(～29)
5. 28 令和7年第2回定例市議会議案説明
6. 9 第5回燕沢乗合タクシー運営協議会令和7年第2回定例市議会開会
6. 14 燕沢地区社会福祉協議会定期総会

最高の6757億円だが、財源不足が382億円に達するということで、税収増など市民の将来不安を払拭できるような取り組みを求めました。これに対して「税収増につながる税源涵養の取り組み、外部資金の獲得や事業見直しの徹底、経済活性化や成長促進の施策の推進に取り組む」などと答えました。

新規事業の目玉とも言える

国際的な視点に立った教育の推進と云うことで、小中学校一貫の英語教育の教科新設が行われるが、いじめ問題、不登校対策など課題は山積している中で、教育課題の優先度の中にどう位置づけられているのか、また、学校教育現場

の理解促進、教職員の働き方改革との関係、学力重視で児童生徒に過度な負荷をかけることにならないのかどうか、などを質しました。これに対しては、「公聴会で新教科の概要を伝えた、新教科での学びを通して児童生徒が興味関心を高め、一人一人の力を伸ばす学習内容や方法を工夫していく」などと答えることとなりました。

その他、学校現場における用務員・給食調理員採用再開宮城県が進める4病院の統廃合問題において、仙台赤十字病院の名取市への移転問題について八木山地区が医療空白区となることについて、これまでの歴史を踏まえつつ、仙

台医療圏にリーダーシップを発揮すべき本市としての対応を求めました。

さらに、昨年3月に策定の「仙台市文化芸術推進基本計画」に基づいた子どもたちの文化芸術にふれる機会の創出、地方公務員を希望する若者が大変な減少傾向になっていることを踏まえた職員の採用の現状と中途採用の問題について

でも問い質しました。

《予算等審査特別委員会総括質疑で取り上げた主な項目》

- 工事請負契約のスライド制
- 業務委託の賃金スライド制
- 協定・指定福祉避難所の運営のあり方と財政補助
- 保育所隠れ待機(入所保留)児童の早期解消
- 職員の管理職登用と人材育成支援の課題

令和7年度主要施策

多様なひとの力が生きるまち

- ダイバーシティ推進の強化
- 男女共同参画の総合的推進
- ユースチャレンジ推進
- 多文化共生推進
- ヘルスケア向上推進
- アクティブシニア・ボランティアポイント制度
- 敬老乗車証対象交通機関拡大への実証実験
- 介護人材確保
- ヤングケアラー支援
- 公共交通活性化等推進
- 投票環境の改善と選挙啓発
- 物価高騰への低所得者支援

こどもたちが健やかに育つまち

- こども・若者の最善の利益実現(仮称・こどもいけん広場)
- 屋内遊び場基本計画策定
- 若者支援と切れ目のない子育て支援
- 結婚支援イベントの開催
- 子ども医療費助成の拡大
- いじめ防止等対策推進
- 不登校児童生徒等支援
- 学校における働き方改革
- 部活動の地域移行

- チーム・小学校教科担任制
- 国際的な視点の教育の推進
- 仙台自分づくり教育推進

ひとが輝く舞台となるまち

- インバウンド推進
- MICE推進
- 仙台観光魅力創出
- 観光客受入環境整備
- 東北連携推進
- 仙台市アリーナ開館
- 多様な人材の確保・定着
- 企業立地推進
- 地域中核企業輩出支援
- 中小企業販路開拓支援
- リサーチコンプレックス形成支援
- スタートアップ支援
- 環境・脱炭素都市づくり



今年6月改築オープン予定の衛生研究所

宮城野区の主要事業

- みやぎの・まちづくり若手人材育成支援
- 高砂老人福祉C大規模改修
- 幸町・鶴ヶ谷西児童館建設設計
- 鶴ヶ谷小・幸町小校舎増改築設計
- 栢江小・鶴ヶ谷中校庭整備
- 道路施設・農業施設の浸水対策
- 福田町駅周辺施設整備
- 都市計画道路整備(元寺小路福室線 五輪地区ほか)
- 鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備
- 市民C大規模修繕(高砂・岩切、榴ヶ岡=設計)
- コミセン(鶴ヶ谷=改築設計、鶴ヶ谷東=大規模修繕)
- 道路新設改良(中野寺前北上線等)
- 橋梁整備(燕沢小鶴線・安行寺橋)
- 公園整備(高砂中央公園等)
- 海浜エリア活性化

- ICT教育推進
- 確かな学力育成
- 新たな学生フリーパス制度
- 勾当台・定禅寺通エリア・青葉山エリアのまちづくり
- 海浜エリア活性化
- 地域づくりパートナーシップ推進
- 震災の経験と教訓の継承
- 文化財史跡整備推進
- 仙台ふるさと応援寄附推進
- 都心再構築プロジェクト
- 広瀬川創生・清流保全
- 八木山動物公園整備
- 仙台市流域治水推進事業
- 災害活動体制充実強化
- 無電柱化推進
- 市有施設のトイレ洋式化
- 野生鳥獣対策
- 下水道耐震化・長寿命化
- 都市ガス防災対策強化
- ガス事業の民営化
- Full Digitalの市役所
- 市税等の収納率向上対策
- 総合コールセンター運用
- 公民連携の推進
- 戸籍氏名振り仮名法制化
- 職員採用試験の受験者増



工事が突き進む本庁舎建替事業
(3/17より8階議場横から眺望可能)

文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会他都市視察

1月15～16日、市議会文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会の他都市視察が実施されました。



15日は愛知県岡崎市の「おかざき世界子ども美術博物館」を訪れました。コッホなど世界的な芸術家の10代の頃の作品を展示したスペースは多くの子ども達に影響を与えてくれる博物館であり、また親子で陶芸や工作ができるコーナーもあり、文化芸術に触れる機会と場の提供という点で大いに参考になりました。

16日は兵庫県尼崎市の「ピッコロシアター」で、兵庫県



がピッコロ劇団を設立した経緯や阪神・淡路大震災、東日本大震災での被災地激励講演

つじ隆一の活動日誌

1. 6 仙台市新春の集い、連合宮城新年交歓会
1. 7 消防出初め式、岩切消防団新年会
1. 9 市職労旗開き
- 1.10 市交通労組・水道労組旗開き
- 1.11 宮城交通労組・市交通労組実沢支部旗開き
- 1.12 燕沢学区新年祝賀会
- 1.14 宮城交通労組本社ブロック協旗開き
- 1.15 文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会他都市視察(～16日 岡崎市、尼崎市)
- 1.16 市労連旗開き
- 1.19 鶴ヶ谷地区新年賀詞交歓会
- 1.20 第5回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 1.21 総務財政委員会
- 1.22 被団協ノーベル平和賞受賞記念イベント
- 1.24 市議団「市政・予算要望」への当局回答
- 1.30 燕沢児童館地域連絡会、第1回定例市議会議案説明、連合宮城政策懇談会
- 1.31 自治労地方財政セミナー(東京)
2. 1 全国自治体議員連合学習会(東京)
2. 2 社民フォーラム・県平和労組政策交流集会
2. 3 農業委員と市議会議員との意見交換会
2. 7 令和7年第1回定例市議会開会
- 2.14 本会議(～20日)、自治労宮城県本部結成70周年記念式典
- 2.15 鹿児島県人会総会(設立50年記念)
- 2.18 本会議で一般質問
- 2.21 総務財政委員会
- 2.22 ソキウスせんだい第3回理事会
- 2.24 燕沢少年野球クラブ50周年記念祝賀会
- 2.24 市議会予算等審査特別委員会(～3月10日)
- 2.27 立憲民主党全国大会(東京)
- 2.27 宮城野区市民自主大学(春闘労働講座)
3. 2 鶴ヶ谷町内会総会
3. 8 西山中卒業式
- 3.10 第6回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 3.11 東日本大震災犠牲者追悼式
- 3.13 令和7年第1回定例市議会閉会
- 3.14 自治労春闘統一行動・市職労早朝集会
- 3.14 燕沢小学校卒業式
- 3.18 燕沢地区社協「燕沢学区ふれあいサロン」
- 3.18 文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会
- 3.19 宮城野区地区社協会長会議
- 3.21 「平和な未来への歩み」被団協田中氏講演会
- 3.29 社民フォーラム宮城定期総会
- 3.30 鶴ヶ谷菖蒲沢町内会定期総会

や交流を実施したことの報告などもありました。また、「地域が芸術でつながり誰もが生きやすい社会を作る」をコンセプトに、演劇を中心とした市民活動の支援等のほか、演劇舞台づくりを通じた人材育成、演劇家が学校等へ出向いて演劇指導する取り組みなどを学びました。

◆自治労主催「地方財政セミナー」等を聴講◆

2月2日、東京都内で開かれた「地方財政セミナー」に出席し、地方自治総合研究所による講座等を学びました。



また翌日は全国自治体議員連合の学習会が開かれ、中央大学の中北浩爾教授による「日本政治の現状と課題」と題した記念講演がありました。

◆宮城野区春闘労働講座を開催◆

2月27日、宮城野区護憲平和センター主催(つじが共同代表)の春闘労働講座が開催され、県平和労組会議の菅原浩志氏より25春闘を巡る課題等について問題提起をいただきました。

